

## Windows 環境における万病辞書の利用方法 (2018/10/29 ver.)

本ドキュメントでは、Windows 環境において万病辞書を利用する方法、特に下記の 3 つ、  
について説明します。

- [Dos コマンドで万病辞書を使用する方法 \(Windows 環境\)](#)
- [R から万病辞書を使用する方法 \(Windows 環境\)](#)
- [万病辞書をユーザ辞書登録する方法 \(上級者向け\)](#)

ただし、すでに Mecab がインストールされていることを前提としています。Mecab のイン  
ストール方法は、下記を参考にしてください。

<http://sociocom.jp/~data/2017-AEX/MecabInstall.html>

### ■ Dos コマンドで万病辞書を使用する方法 (Windows 環境)

- (1) 万病辞書ファイル (MANBYO\_201810\_Dic-sjis.dic) を C ドライブ直下 (C¥) に置い  
てください。
- (2) Dos プロンプト画面を開き、C ドライブ直下 (C¥) まで移動してください。
- (3) C ドライブ直下に移動した後、Dos プロンプト画面で、下記のコマンドを打ち込んでく  
ださい。  
コマンド: `mecab -u MANBYO_201810_Dic-sjis.dic`
- (4) 引き続き、Dos プロンプト画面で、例文:「今日は乳がん検診に行きます。」と打ち込ん  
で Enter ボタンを押してください。
- (5) 例文に万病辞書が適用され、解析結果が表示されます。

### ■ R から万病辞書を使用する方法 (Windows 環境)

- (1) R を起動し、下記のコマンドを打ち込み、パッケージ「RMeCab」をインストールして  
ください。  
コマンド: `install.packages("RMeCab", repos = "http://rmecab.jp/R")`
- (2) 下記のソースコードは、万病辞書 (MANBYO\_201810\_Dic-sjis.dic) を C ドライブ直下  
に置いた際の実行例です。なお、RMeCabC 関数において、引数である「1」を省略した  
場合は、万病辞書ではなくデフォルトの辞書が選択されます。

【R による実行例】 (テスト環境: Windows10, R (ver.3.4.1))

---

```
library(RMeCab)
res <-RMeCabC("今日は乳がん検診に行きます。", dic="C:/MANBYO_201810_Dic-
sjis.dic", 1)
unlist (res)
```

---

■ 万病辞書をユーザ辞書登録する方法（上級者向け）

- (1) 万病辞書 (MANBYO\_201810\_Dic-sjis.dic) ファイルを, Mecab¥dic¥ipadic 以下に置いてください.
- (2) etc ディレクトリの中の mecabrc ファイルを編集し, 万病辞書をユーザ辞書として登録します. mecabrc ファイルの編集例を下記に記載します. 各自使用される環境に合わせて userdic のパスを変更してください.

【mecabrc ファイルの編集例】

userdic から開始する行（下記4行目網掛け）に, MANBYO\_201810\_Dic-sjis.dic が格納されているディレクトリをフルパスで指定してください.

---

```
; Configuration file of MeCab
; $Id: mecabrc.in,v 1.3 2006/05/29 15:36:08 taku-ku Exp $;
dicdir = $(rcpath)¥..¥dic¥ipadic
userdic = C:¥Program Files(x86)¥MeCab¥dic¥ipadic¥MANBYO_201810_Dic-
sjis.dic
; output-format-type = wakati
; input-buffer-size = 8192
; node-format = %m¥n
; bos-format = %S¥n
; eos-format = EOS¥n
```

---

注意点：

Mecab を何度も違う場所にインストールした場合, 問題が生じ, 容易には解決できない可能性があります. Mecab はインストールしたディレクトリを覚えており, 当該ディレクトリの mecabrc を検索するようです.